

第20回 GPCR研究会 ポスター発表 一覧

P-01	Structural insights into small-molecule modulation of a peptide-activated GPCR
	Yuzhong Gu ^{1,2} , Arisa Shinkai ^{3,4} , Kazuhiro Kobayashi ¹ , Kouki Kawakami ¹ , Asato Kojima ^{1,6} , Emi Ikeda ^{3,4} , Tsuyoshi Saitoh ^{4,5} , Hideaki E. Kato ^{1,2}
	¹ Graduate School of Science, The University of Tokyo. ² Research Center for Advanced Science and Technology (RCAST), The University of Tokyo. ³ Graduate School of Pure and Applied Sciences, University of Tsukuba. ⁴ International Institute for Integrative Sleep Medicine (WPI-IIIS), University of Tsukuba. ⁵ Institute of Medicine, University of Tsukuba. ⁶ Graduate School of Arts and Sciences, The University of Tokyo.
P-02	重炭酸イオン受容体GPR30と腎虚血再灌流障害
	廣瀬 瞳 、城（渡辺）愛理
	慶應義塾大学医学部坂口光洋記念生体内イオン応答学講座
P-03	マウス1型ニューロメジンU受容体に作用するアゴニストペプチドの分子機能と応用に関する研究
	高山健太郎 ¹ 、森 健二 ² 、野村恵梨奈 ³ 、花野 舞 ¹ 、車 萌々子 ¹ 、森戸克弥 ¹ 、田口晃弘 ³ 、谷口敦彦 ³ 、宮里幹也 ² 、林 良雄 ³
	¹ 京都薬大、 ² 国循研セ、 ³ 東京薬大薬
P-04	ムスカリン性アセチルコリン受容体M4Rの赤外分光解析
	村瀬太一 ¹ 、水野 萌香 ¹ 、井上 明俊 ² 、寿野 千代 ² 、寿野 良二 ² 、水野 愛香 ³ 、堂浦 智裕 ³ 、清中 茂樹 ³ 、神取 秀樹 ^{1,4} 、片山 耕大 ^{1,4}
	¹ 名工大・院工、 ² 関西医大・医、 ³ 名大・院工、 ⁴ オプトバイオテクノロジー研究センター
P-05	Heterogeneity between VIP and GRP neurons, and among VIP neurons, underlies arginine vasopressin V1a receptor-dependent signaling in the mouse suprachiasmatic nucleus
	Kaho Tanaka , Huihua Zhou and Masao Doi
	Department of Systems Biology, Graduate School of Pharmaceutical Sciences, Kyoto University
P-06	ムスカリン性アセチルコリン受容体（M1R/M2R）における負のアロステリックモジュレーション機構の赤外分光解析
	渡邊 健人 ¹ 、杉浦 勇也 ¹ 、水野 萌香 ¹ 、井上 明俊 ² 、寿野 千代 ² 、寿野 良二 ² 、神取 秀樹 ^{1,3} 、片山 耕大 ^{1,3}
	¹ 名工大・院工、 ² 関西医大・医、 ³ オプトバイオテクノロジー研究センター
P-07	フェニル酢酸型オレキシン2受容体作動薬の構造活性相関研究
	大塚 菜々美 ^{1,2} 、須貝 智也 ^{1,2} 、石川 有紀子 ¹ 、長尾 るぶりか ^{1,3} 、柳沢 正史 ^{1,3,4} 、斉藤 毅 ^{1,3,4}
	¹ 筑波大高等研究院 (TIAR) 睡眠研究機構 (IIIS)、 ² 筑波大院数理物質、 ³ 筑波大院人間総合、 ⁴ 筑波大医学医療系

P-08	小型DREADDの開発と応用: miniDqとminiDiの比較解析
	神村遥登、土居雅夫
	京都大学大学院薬学研究科
P-09	From DNA to active, monomeric β 1AR receptor in <72 hours, using cell-free synthesis
	中島 弘稀
	キコーテック株式会社 事業開発部
P-10	モルヒナン骨格をベースとした δ オピオイド受容体リガンドによる受容体活性制御の構造学的基盤
	寿野 良二
	関西医科大学 医化学講座
P-11	構造比較から紐解くアデノシンA2B受容体選択的阻害剤の作用機構
	吉田 悠希
	鳥取大学大学院持続性社会創生科学研究科
P-12	選択的オレキシン2受容体作動薬E2086がナルコレプシーモデルマウスの体重に及ぼす影響
	木場 礼子
	エーザイ株式会社
P-13	社会的新奇嗜好性におけるNPW/NPBWR1の役割
	征矢 晋吾
	筑波大学医学医療系、筑波大学国際統合睡眠医科学研究機構

第20回 GPCR研究会 松尾研究奨励賞 審査セッション対象課題

M-01	GLP-1受容体シグナルのグルコース応答性”Gs/Gqスイッチング”はCa ²⁺ によるエフェクターレベルのシグナルバイアスによる
	堀越 博文, 佐藤 潤一郎, 田口 真帆, 間中 勝則, 南学 正臣, 飯利 太郎, 槇田 紀子
	東京大学医学部附属病院 腎臓・内分泌内科
M-02	グレリン受容体の低分子リガンドの創製
	岡田咲良 ¹⁾ 、伊藤幸裕 ^{1,2)} 、椎村祐樹 ^{3,4)} 、林到炫 ^{4,5)} 、佐藤貴弘 ³⁾ 、鈴木孝禎 ¹⁾
	1)阪大産研、2)東京科学大総合研究院生材研、3)久留米大分生研、4)京大院医、5)京産大生命
M-03	霊長類錐体視物質の構造基盤に基づく波長選択性と応答特性の統合的理解
	大橋沙也佳 ¹⁾ 、片山耕大 ^{1,2)} 、小島朝翔 ³⁾ 、福田昌弘 ⁴⁾ 、Xuchun Yang ⁵⁾ 、寿野良二 ⁶⁾ 、杉田征彦 ⁷⁾ 、Nipawan Nuemket ^{8,9)} 、今井啓雄 ¹⁰⁾ 、岩田想 ^{9,11)} 、南後恵理子 ^{9,12)} 、小林拓也 ⁶⁾ 、野田岳志 ⁷⁾ 、Massimo Olivucci ^{5,13)} 、加藤英明 ^{3,4)} 、神取秀樹 ^{1,2)}
	1名工大院工、2オプトバイオセ、3東大総文、4東大先端研、5University of Siena、6関西医大、7京大医生研、8高輝度セ、9理研、10京大ヒト行動進化研究セ、11京大医、12東北大多元研、13Bowling Green State University
M-04	GPR84におけるGタンパク質バイアスアゴニズムの構造基盤
	鈴木 翔大
	東京科学大学
M-05	Gα _{q/11} -PLCβのサブタイプごとの活性の差異を生み出す空間制御機構の解明
	小倉鷹矢 ¹⁾ 、木瀬亮次 ¹⁾ 、鈴木璃子 ¹⁾ 、柳川正隆 ¹⁾ 、井上飛鳥 ^{1,2)}
	1.京都大学大学院薬学研究科 シグナル薬理学分野 2.東北大学大学院薬学研究科 分子細胞生化学分野
M-06	レム遷移ダイナミクスとOX1R/OX2Rによる非対称制御
	古谷 直生 ¹⁾ 、齊藤 夕貴 ²⁾ 、櫻井 武 ²⁾
	1)名古屋市立大学、2)筑波大学

M-07	メラトニン受容体によるシグナル伝達の構造基盤
	岡本 紘幸
	University of California, San Francisco

M-08	GPCR—14-3-3間相互作用制御機構とGPCRトラフィックングにおける機能解析
	カリニョ カーロ マリオン コドツグ ^{1,2} 、桑原莉来 ¹ 、川上耕季 ¹ 、柳川正隆 ^{1,2} 、井上飛鳥 ^{1,2}
	¹ 東北大学大学院 薬学研究科 分子細胞生化学分野、 ² 京都大学大学院 薬学研究科 シグナル薬理学分野

M-09	かゆみ受容体MRGX4による酸化リン脂質認識の構造的基盤
	宮本晃希 ¹ 、大島秀教 ¹ 、高木祐吾 ² 、高垣拓真 ² 、近江純平 ³ 、赤坂浩明 ¹ 、青木淳賢 ² 、濡木理 ¹
	¹ 東京大学理学系研究科生物科学専攻、 ² 東京大学薬学系研究科衛生科学教室、 ³ 東北大学薬学研究科衛生科学分野

M-10	多様なフェノール性化合物を認識するGPR35の分子機構
	安藤春美 ¹ 、中島史恵 ¹ 、北将樹 ¹ 、井上飛鳥 ² 、柴田貴広 ¹
	¹ 名大院農 ² 京大院薬

M-11	Dual-Action Regulation of Sleep and Mood: Therapeutic Potential and Safety of Adenosine A1 Receptor Positive Allosteric Modulators
	MUHAMMAD FAIRUZIKO NURRAJAB
	Ph.D. Program in Humanics, University of Tsukuba

M-12	LPA1阻害抗体における選択性と二重の阻害機構の構造基盤
	金田翔太
	東京大学大学院理学系研究科生物科学専攻